

# はりま 議会だより

1月臨時会・3月定例会  
No.200 平成22年4月24日



天目干しのわかめ(古宮漁港)  
《写真提供 深坂倅次さん(野添)》

- 主な議案
- 一般質問
- 200号特集
- 委員会のうごき
- 追跡

防災対策・子ども手当など住民の暮らしを守る予算を可決  
太陽光発電・西幼稚園改築工事など補正を可決  
平成22年度施政方針を問う  
はりま議会だより200号までの歩み  
インフルエンザ対策(民生生活)など  
JR土山駅南地区の開発は など

- 2~7ページ
- 8~15ページ
- 16~17ページ
- 18~19ページ
- 20ページ

播磨町議会だより 発行/播磨町議会〒675-0182 兵庫県加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号 TEL 079-4435-0438 FAX 079-4435-0474 Eメール: jishin@town.hanama.lg.jp http://www.town.hanama.lg.jp/gikan 編集/議会広報公聴会

## 表紙の題字は



蓮池小学校6年(現中1)  
北山 綾大くん  
の作品です。

### 播磨町の誇れる施設

ぼくたちの町、播磨町には大中遺跡があります。最近はその近くに考古博物館ができました。

ぼくは保育園の時に大中遺跡に行ったことがあります。それと小学一年生の時にも行きました。広い所で走りまわった記憶があります。6年生になると校外学習で行きたて穴住居に入ったり何人入れるかを試したりしました。そして博物館の人から古代のくらしについていろいろ教えてもらいました。

6年生の時には考古博物館にも行きました。考古博物館はぼくが5年生の時にできたばかりです。6年になって歴史の学習に行き土器や色々な模型を見たり体験をしました。体験には発掘コーナーがありました。とても楽しかったです。

大中遺跡や考古博物館は歴史についていろいろなる事がわかる播磨町の誇れる施設だと思います。これからもいろいろな年齢の人が集まり楽しめる施設をつくり明るい播磨町にしたいです。

## 追跡 その後はどうなった?

### JR土山駅南地区の開発は

JR土山駅南地区(1万3000㎡)の開発事業は進んでいますか。

### その後

平成21年1月から暫定利用として自由広場(1600㎡)を開設し、平成22年4月からは「はりまガーデンプラザ」(1680㎡)がオープン。工事が始まった「はりま病院」は平成23年4月に開院予定です。

自由広場と残地(4220㎡)の利用については今後の課題となっています。



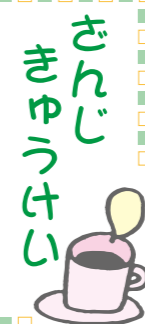
### 中学校給食の実施は

中学校給食はいつ実施されるのですか。

### その後

教育委員会では、平成20年2月にバランスが取れた栄養豊かな食事により、健康増進と望ましい食習慣を養うため、中学生にも給食を提供するとの基本的な考え方を決めました。

平成21年9月に実施計画等検討委員会を設けて、ご意見もいただき、平成22年度の3学期から実施の予定となっています。



さわやかな風が新緑の香りを運び、新しい息吹と躍動を感じる季節を迎えました。

▼4月は入園、入学や入社などの多くの出会いと新しい生活が始まる季節です。

▼平成22年度予算も決まり、子育て応援などの新事業もスタートしました。

▼もしも町長選挙です。住みよいまちづくりを目指して必ず投票に行きましょう。

(編集委員)

### 表紙の写真を募集(5月末まで)

作品募集 季節感があり、町内で撮影のもの  
募集要項 縦写真(四つ切・A4サイズ程度)  
または画像データ(サイズ:縦3300×横2500pixel以上、解像度:300~350dpi、フォーマット:jpeg)  
応募方法 持参または議会事務局まで